

2021年度 保健体育科シラバス

教科名		保健体育		教科書等	なし
科目名		体育	教材等		なし
単位数		2単位		履修学年区分	3学年
履修区分		必修修科目			
目 標		運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。			
評価の観点		関心・意欲・態度	思考・判断・表現	運動の技能	知識・理解
観点の趣旨		運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断し、それらを表している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
評価方法	行動の観察	◎	◎	○	○
	実技試験	○	○	◎	
	定期考査等				
	観点の重み(%)	30%	20%	30%	20%
月	考査	学習内容(単元名)		学習活動とねらい	備考・変更点
4		体づくり運動 体育理論		体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図り、目的に適した運動の計画や自己の体力や生活に応じた運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。 スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できるようにする。豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できるようにする。	
5	定期 I	長距離走 体育理論		記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、各種目特有の技能を高めることができるようにする。陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする。役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとする。ことなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できるようにする。)豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できるようにする。	
6		球技 I 男子:ソフトボール 女子:バレーボール 体育理論		勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとする。ことや、健康・安全を確保することができるようにする。技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解しチームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。	
7	定期 II				
9					

10	定期Ⅲ	ダンス	<p>感じを込めて踊ったり、仲間と自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、それぞれ特有の表現や踊りを高めて交流や発表ができるようにする。</p> <p>ダンスの学習に主体的に取り組み、互いに共感し高め合うこと、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たすこと、合意形成に貢献することなどに意欲をもち、健康や安全を確保するとともに、ダンスの名称や用語、文化的背景と表現の仕方、交流や発表の仕方などを理解し、グループや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。</p>
11	定期Ⅳ	<p>球技Ⅱ</p> <p>男子：サッカー</p> <p>女子：バスケットボール</p>	<p>勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。球技に主体的に取り組みとともに、フェアなプレイを大切にしようとする</p>
12			<p>こと、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとする</p> <p>ことなどや、健康・安全を確保することができるようにする。技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解しチームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。</p>
1		選択	<p>心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図る。</p> <p>各種目に意欲的に取り組み、チーム編成やルール作りに工夫して取り組めるようにする。</p>

2021年度 芸術科シラバス

教科名		芸術		教科書等	MOUSA②(教育芸術社)
科目名		音楽Ⅱ	教材等	Super Chorus～クラス合唱曲集(教育芸術社)	
単位数		2		履修学年区分	
履修区分		選択履修		第3学年(文系)	
目標		音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。			
評価の観点		音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
観点の趣旨		音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	学習状況の観察	○	○	○	○
	作品構想カード	○	○	○	○
	作品		◎	◎	
	鑑賞カード				◎
	観点の重み(%)	30	25	25	20
月	考查	学習内容(单元名)	学習活動とねらい	備考・変更点	
4		楽しい器楽合奏 ～ギターとキーボードを用いて(器楽) ・ディズニーメドレー ・スタジオジブリメドレー 他	・器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、個性豊かに器楽表現を創意工夫する。 ・グループ学習を通して、他者との調和を意識して演奏する技能を養うとともに、ともに音楽を作り上げる喜びを味わう。		
5					
6					
7		ミュージカルに触れよう(鑑賞) ・ウェストサイド物語 ・アニー 等	・ミュージカルで歌われる世界の名曲に触れる。 ・作品について根拠をもって評価する。		
9					
10		美しい混声合唱の響き(歌唱) (合唱曲は講座ごとにアンケートをとって決定) ・心の瞳 ・Let's search for Tomorrow ・COSMOS ・平和の鐘 等	・ソプラノ・アルト・男声の各パートを編成し、パート毎に協力しながら練習を進め、さらに全体の練習に発展させ、響き豊かな合唱を目指すとともに、皆で作る喜びを味わう。 ・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を知覚する。 ・他者との調和を意識して意識して歌う技能を養う。		
11					
12					
1					
2					
3					

2021年度 芸術科シラバス

教科名		芸術		教科書等	116-日文・美Ⅱ-304
科目名		美術	教材等		
単位数		2	履修学年区分		第3学年(文系)
履修区分		選択			
目標		美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。			
評価の観点		美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
観点の趣旨		美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	学習状況の観察	◎			◎
	作品の提出		◎	◎	
	作品構想カード	◎			◎
	鑑賞カード	◎			◎
	観点の重み(%)	40	20	20	20
月	考查	学習内容(単元名)		学習活動とねらい	備考・変更点
4		人物クロッキー(絵画)		美術Ⅰの復習。 鉛筆での描写方法を理解する。	
5		人物デッサン(絵画) 「自画像」		美術Ⅰの復習。 鉛筆での描写方法を理解する。	
6		上靴を使ったデザイン(デザイン)		真っ白な上靴を使って、個性的なデザインを創造する。同時に既製品が備えた性能や工夫について再確認する。	片足分を配布し、制作してもらおう。
7		木彫、レリーフ(彫刻)		木彫板にレリーフを彫る。刃物や木材の特性を理解し、活かすことで個性的な作品を制作する。	
9		校内写生(絵画)		透視図法や空気遠近法などを理解し、風景写生に臨む。これまでの高校生活を振り返り、自身の感情を込めた作品の創作を目指す。	
10		かご制作(デザイン、工芸)		クラフト芯で作られた芯材でかごを編む。実際に作ることで生活の中にある製品の構造や製法を理解することが出来る。編み方や意匠に工夫を凝らすことで独自の作品を創作する。	
11		かご制作(デザイン、工芸)		クラフト芯で作られた芯材でかごを編む。実際に作ることで生活の中にある製品の構造や製法を理解することが出来る。編み方や意匠に工夫を凝らすことで独自の作品を創作する。	
12		人物描写(絵画、デザイン)		文集に載せる担任教師の似顔絵を制作する。個性や特徴をつかんでデフォルメしたり、リアルに描写しながら創作していく。	
1		だるま制作(彫刻、デザイン)		紙張り子のだるまに彩色する。伝統工芸に親しむ。彩色や意匠を凝らすことで独自の作品を創作する。	

2021年度 英語科シラバス

教科名		英語		教科書等	Power On III (東書)
科目名		コミュニケーション英語Ⅲ	教材等	Power On III ワークブック Reading Flash	
単位数		4	履修学年区分	3学年	
履修区分		必履修科目			
目標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。また、言語や運用についての知識を身に付け、背景にある文化を理解させる。			
評価の観点		コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語文化についての 知識・理解
観点の趣旨		コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
評価方法	言語活動の観察	◎	○	○	○
	提出物・小テスト	○	○	◎	○
	筆記テスト		◎	◎	◎
	パフォーマンステスト	◎	◎		
	観点の重み(%)	25%	25%	25%	25%
月	考査	学習内容(単元名)	学習活動とねらい	備考・変更点	
4	I	Lesson 1 Emoji as a Universal "Language"	[題材内容] 絵文字がどのように使われるようになっているかについて学ぶ。 [学習内容] 主語と述語動詞 [言語の働き] 説明する／理由を述べる		
5	II	Lesson 2 How Was the Olympic Symbol Created? Lesson 3 Zoo Dentists	[題材内容] オリンピックの旗の意味について学ぶ。 動物の歯を治療する仕事はどのようなものであるかについて学ぶ。 [学習内容] パラグラフと話題文 文章の構成 [言語の働き] 賛成する／反対する 主張する		
6	II	Lesson 4 The First Four Minutes of an Encounter Lesson 5 A Promising Surfer from Japan	[題材内容] 初対面の人と会話をする際に「最初の4分」が重要であることについて学ぶ。 プロサーファーである大原洋人選手について学ぶ。 [学習内容] ディスコースマーカー①列挙 ディスコースマーカー②因果関係 [言語の働き] 説明する／経験を述べる 説明する／理由を述べる／助言する		
7	III	Lesson 6 Where Does Halloween Come From? Lesson 7 A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think	[題材内容] ハロウィーンの起源と歴史について知る。 イグ・ノーベル賞を受賞した研究の内容を知り、賞の意義について考える。 [学習内容] 付帯状況を表す with 対比を表す接続詞 while [言語の働き] 説明する／要約する／経験を述べる／描写する 説明する／要約する		
夏季休業		夏季休業課題	進路に応じた課題に取り組み、基礎の定着を図る。		

9	Ⅲ	Lesson 8 A Nature Photographer in Alaska Lesson 9 The History of English Tea	[題材内容] 写真家、松本紀生さんが写真家になるまでの道のりと現在の生活について学ぶ。 紅茶がイギリスに伝わる過程とイギリスとイギリスに関わる国々の歴史への影響について学ぶ。 [学習内容] 関係代名詞what while[when](+S+be動詞) [言語の働き] 説明する／要約する／自分の考えを述べる 説明する／要約する	
10	Ⅳ	Lesson 10 Water and Living Things Lesson 11 The 10,000-Hour Rule	[題材内容] 人が生きていくために必要な水と砂漠に住む動物たちの生態について学ぶ。 モーツァルトやビル・ゲイツの例を通して1万時間の法則とはどのようなものかについて学ぶ。 [学習内容] 否定を表す形容詞・副詞 to+have+過去分詞 [言語の働き] 説明する／要約する 説明する	
11	Ⅳ	Lesson 12 A Conductor of the Underground Railroad Lesson 13 English, Always Growing	[題材内容] 奴隷のための地下鉄道とはどのようなものかと女性指導者について学ぶ。 英語の語彙の歴史と語彙形成の仕組みについて学ぶ。 [学習内容] 関係代名詞の非制限用法 現在の可能性・水量を表す助動詞might [言語の働き] 説明する／意見を述べる 説明する	
12	伊奈講座	Lesson 14 Jose Mujica, the World's "Poorest" President Ever Lesson 15 Understanding the Culture of Dogs	[題材内容] ホセ・ムヒカ元ウルグアイ大統領の生き方や考え方について知り、環境問題を解決するのに必要な考え方を学ぶ。 犬の習性とその解決策について学ぶ。 [学習内容] 強調構文 as if+仮定法過去 [言語の働き] 説明する／意見を述べる 説明する／主張する	
冬季休業		冬季休業課題	進路に応じた課題に取り組み、基礎の定着を図る。	
1	伊奈講座	Reading "October Sky and the Rocket Boys"	[題材内容] アメリカ合衆国のある炭鉱の町の少年が、ソビエト連邦の世界初の人工衛星であるスプートニクの打ち上げの成功にどのような影響を受けたかについて、主人公の友人との友情や生き方を通して読む。 [言語の働き] 説明する／考えを述べる	
2				
3				

2020年度 英語科シラバス

教科名		英語		教科書等	MY WAY II (三省堂)
科目名		英語表現 II	教材等		Breathrough The Keystone of English Grammar Breathrough Upgraded Practical Stage
単位数		3	履修学年区分		3学年(文系)
履修区分		必修科目			
目標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を養う			
評価の観点		コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
観点の趣旨		コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考慮し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝える	/	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	言語活動の観察	◎	◎		○
	提出物・小テスト	○	○		○
	筆記テスト		◎		◎
	パフォーマンステスト	◎	◎		
	観点の重み(%)	25%	25%		50%
月	考査	学習内容(単元名)	学習活動とねらい		備考・変更点
4		Lesson 9 不定詞と動名詞、不定詞を用いた表現 Lesson 10 Review Exercise 3(MY WAY II) さまざまな分詞構文の表現	不定詞や動名詞の発展的な表現を理解し、さまざまな慣用表現を理解し、英語で表現する。自分たちの地元や近隣、国内外の美術に関する話題、日本の伝統的な文化について適切な英語で表現する。発展的な分詞表現や分詞構文などのさまざまな用法について理解し英語で表現する。スポーツに関する話題について適切な英語で表現する。		
5	考査 I	Lesson 11,12(MY WAY II) 比較に関する様々な表現、関係詞の非制限用法、複合関係詞 Review Exercise 4	比較級や最上級、asなどを用いたさまざまな慣用的比較表現や関係詞のさまざまな用法について理解し、適切な英語で表現する。国内外の世界遺産や旅行に関する話題や各国の食文化について適切な英語で表現する。		
6		Lesson 13(MY WAY II) 仮定法を用いた様々な表現 Lesson 14 間接話法、否定表現	ifを用いずに条件を表す仮定法の表現や仮定法を用いたさまざまな表現の用法を理解して適切な英語で表現する。趣味や嗜好、食生活、整理整頓など自分や友人の生活習慣などについて適切な英語で表現する。間接話法や否定のさまざまな表現の用法を理解して適切な英語で表現することができる。外国語や語学学習などについて適切な英語で表現することができる。		
7	考査 II	Review Exercise 5(MY WAY II) UNIT4 重要構文の学習 Lesson 15 エネルギー問題	ifを用いない仮定法のさまざまな表現について学ぶ。間接話法のさまざまな表現について学ぶ。否定表現のさまざまな表現について学ぶ。代名詞を用いた様々な表現について学ぶ。 ・代名詞の基本用法 ・一般的な人を代名詞を使って表す。		
9		Lesson 16 余暇の過ごし方 Lesson17 レイチェル・カーソンと環境問題 Lesson18 さまざまなメディア	趣味や日常を気楽に表現させる。時間に関する慣用表現について学ぶ。時間の近さを表す。環境と人の関わりについて知る。無生物主語構文と名詞的表現を使った構文を学ぶ。メディアと情報について考える。譲歩を表す表現 「たとえ～であろうと」現代社会の科学の進歩や技術の開発に関心を寄せる。		
10	考査 III	Lesson19 科学と技術 Lesson20 職業 Lesson21 生き方	結果・程度・目的を表す表現を学ぶ。職業について考える。協調や同格表現について学ぶ。過去のさまざまな人物のエピソードを読む。よく使われる重要表現(郡動詞・郡前置詞)を学ぶ。		
11		Part2 パラグラフライティング 1異文化の紹介	段落構成や論理展開について学ぶ。読み手や文と文のつながりを意識して書く。 ・身近なものを外国人に紹介する。 スピーチ原稿を読み、内容をまとめる。例を示す表現を学ぶ。日本の年中行事や身近な伝統行事について書く。		

12	考査 IV	2動物の休息パターン 3世界の住居の比較	レポートを読み、内容をまとめる。 分類を示す表現を学ぶ。 音楽やスポーツなど、分類して説明する文を書く。 比較・対照を表す表現を学ぶ。日本の伝統家屋と 現代の住宅の違いについて書く。	
1	課題 テスト	4地球温暖化の原因・結果 5海外旅行者の推移	環境問題についてのレポートを読み、内容をまと める。森林破壊などの問題について、その原因と もたらす結果や影響について書く。 海外旅行者の推移についてのレポートを読み、ま とめる。分析を示す表現を学ぶ。統計グラフの分 析を説明する文を書く。	

2020年度 英語科シラバス

教科名		英語		教科書等	MY WAY II (三省堂)
科目名		英語表現Ⅱ	教材等		Breathrough The Keystone of English Grammar Breathrough Upgraded Practical Stage
単位数		2	履修学年区分		3学年(理系)
履修区分		必修科目			
目標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を養う			
評価の観点		コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
観点の趣旨		コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考慮し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝える	/	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	言語活動の観察	◎	◎		○
	提出物・小テスト	○	○		○
	筆記テスト		◎		◎
	パフォーマンステスト	◎	◎		
	観点の重み(%)	25%	25%		50%
月	考査	学習内容(単元名)	学習活動とねらい		備考・変更点
4		Lesson 9 不定詞と動名詞、不定詞を用いた表現	不定詞や動名詞の発展的な表現を理解し、さまざまな慣用表現を理解し、英語で表現する。自分たちの地元や近隣、国内外の美術に関する話題、日本の伝統的な文化について適切な英語で表現する。		
5	考査Ⅰ	Lesson 10 Review Exercise 3(MY WAY II) さまざまな分詞構文の表現	発展的な分詞表現や分詞構文などのさまざまな用法について理解し英語で表現する。スポーツに関する話題について適切な英語で表現する。		
6		Lesson 11,12(MY WAY II) 比較に関する様々な表現、関係詞の非制限用法、複合関係詞	比較級や最上級、asなどを用いたさまざまな慣用的比較表現や関係詞のさまざまな用法について理解し、適切な英語で表現する。国内外の世界遺産や旅行に関する話題や各国の食文化について適切な英語で表現する。		
7	考査Ⅱ	Review Exercise 4 Lesson 13(MY WAY II) 仮定法を用いた様々な表現	ifを用いずに条件を表す仮定法の表現や仮定法を用いたさまざまな表現の用法を理解して適切な英語で表現する。趣味や嗜好、食生活、整理整頓など自分や友人の生活習慣などについて適切な英語で表現する。		
9		Lesson 14 Review Exercise 5(MY WAY II) 間接話法、否定表現	間接話法や否定のさまざまな表現の用法を理解して適切な英語で表現することができる。外国語や語学学習などについて適切な英語で表現することができる。		
10	考査Ⅲ	Lesson 13 仮定法を用いたさまざまな表現 Lesson 14 間接話法／否定表現 UNIT4 重要構文の学習 Lesson 15 エネルギー問題	ifを用いない仮定法のさまざまな表現について学ぶ。間接話法のさまざまな表現について学ぶ。否定表現のさまざまな表現について学ぶ。代名詞を用いた様々な表現について学ぶ。 ・代名詞の基本用法 ・一般的な人を代名詞を使って表す。		
11		Lesson 16 余暇の過ごし方 Lesson17 レイチェル・カーソンと環境問題	趣味や日常を気楽に表現させる。時間に関する慣用表現について学ぶ。時間の近さを表す。環境と人の関わりについて知る。無生物主語構文と名詞的表現を使った構文を学ぶ。		
12	考査Ⅳ	Lesson18 さまざまなメディア Lesson19 科学と技術	メディアと情報について考える。譲歩を表す表現「たとえ～であろうと」現代社会の科学の進歩や技術の開発に関心を寄せる。結果・程度・目的を表す表現を学ぶ。		
1	課題テスト	Lesson20 職業 Lesson21 生き方	職業について考える。協調や同格表現について学ぶ。過去のさまざまな人物のエピソードを読む。よく使われる重要表現(郡動詞・郡前置詞)を学ぶ。		